

1944（昭和19）年

月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年1月の出来事
1	1	土			神戸	0800四方拝ニツキ船飾施行 0900四方拝ニツキ遥拝式挙行 休業 1830生徒茶話会施行
	2	日			神戸	
	3	月			神戸	0800元始祭ニ付キ船飾施行
	4	火			神戸	
	5	水			神戸	0800新年宴会ニツキ船飾施行ス
	6	木			神戸	
	7	金			神戸	
	8	土			神戸	
	9	日			神戸	
	10	月			神戸	
	11	火			神戸	
	12	水			神戸	1300課業始メ 石炭移動
	13	木			神戸	1300課業始メ 石炭庫錆打ち
	14	金			神戸	1300課業始メ 左舷石炭庫手入
	15	土			神戸	0900課業始メ 石炭庫手入レ
	16	日			神戸	
	17	月			神戸	
	18	火	神戸	若松	神戸	0900拔錨 神戸発若松二向フ 1955粟島仮泊
	19	水	神戸	若松		0815拔錨 0900課業始メ 石炭搭載準備作業 1300課業始メ 荷役 準備作業及雑業 1525中島二仮泊ス
	20	木	神戸	若松	中島 部崎仮泊	0630拔錨 1615部崎仮泊ス
	21	金	神戸	若松	部崎、若松港口仮泊	0740拔錨 0920若松港二仮泊 1545補課始メ 総員軍歌練習 1730 訓練空襲灯火管制実施
	22	土	神戸	若松	若松港口 若松	0625課業始メ 防空操練実施 1025拔錨 若松港二向フ 1120 16 番17番浮標二繫留完了 1300課業始メ 荷役準備作業及雑業
	23	日			若松	1100燃料用石炭搭載開始（35トン） 1420石炭搭載終了
	24	月			若松	1300人夫9名乗船 1315二番船艙石炭積荷開始 1600荷役中止（31 噸） 人夫退船
	25	火			若松	1300課業始メ 生徒総員港内見学（端艇使用）
	26	水	若松	尼崎	若松	1300拔錨 若松出港尼崎二向フ
	27	木	若松	尼崎		1955尼崎港口仮泊
	28	金	若松	尼崎	尼崎	0925拔錨 尼崎港二向フ 1005繫留完了 1100石炭揚陸開始ス 1300課業始メ 荷役補助作業 1440生徒総員 製鉄所見学 2400船 内荷役続行ス
	29	土	尼崎	神戸	尼崎 神戸	0030石炭揚陸荷役終了船内人夫退船ス 0625課業始メ 荷役後始末 出港準備作業 1000拔錨 1118神戸港第四区錨地二碇泊 1300課業 始メ 船内大掃除軍歌練習
	30	日	神戸	若松	神戸	1205拔錨
	31	月	神戸	若松	部崎仮泊	1540仮泊 若松入港許可ヲ受ク
（記事）19年1月より日誌の体裁が変わる。紙質も悪くなる。月ごとにあったタイトルページが3か月ごとになる。日本丸専用の航海日誌だったものが、海務院編纂の航海日誌(日本船用品統制株式会社発行 日本船用日誌製作所印刷及製本 昭和18年7月25日発行)になる。3月分の最後に奥付がある。「From」は「自港」、「Towards」は「至港」、「Lying at」は「港碇泊」に変わる。1943（昭和18）年10月1日～3月25日第十四期生徒94名乗船 9回目（18日～29日）、10回目（30日～2月9日）の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施						
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年2 月の出来事
2	1	火	神戸	若松	若松	0855拔錨 若松二向フ 1200若松港二碇泊ス
	2	水			若松	0930石炭搭載始メ 1300課業始メ 生徒総員造船所見学及ビ雑業 1700石炭搭載完了
	3	木	若松	安下庄	若松、安下庄仮泊	0820拔錨若松港出港発神戸二向フ 1820安下庄碇仮泊ス
	4	金			安下庄碇泊	1300課業始メ 防水、人命救助講習
	5	土	安下庄	尼崎	安下庄	0900課業始メ 防水及ビ人命救助実習 1300拔錨 安下庄発尼崎二 向フ 2025仮泊ス
	6	日	安下庄	尼崎		0550拔錨 1733尼崎港外仮泊ス

	7	月	安下庄	尼崎	尼崎	0625課業始メ 入港及揚荷諸準備作業 0930抜錨 尼崎日本発送電 岸壁二向フ 1020日本発送電岸壁ニ繋留完了 人夫16名乗船ス 1040一番艙荷役開始 1300課業始メ 荷役作業及雑業 1600一番艙 荷役終了 人夫退船ス		
	8	火			尼崎	0830荷役作業開始 0900荷役作業及ビ雑業 1230荷役作業開始 1300課業始メ 荷役作業及ビ雑業 1530課業止メ 荷役作業継続 1805生徒荷役止メ 2400揚荷完了異常無シ		
	9	水	尼崎	神戸	尼崎 神戸	0940抜錨 1055神戸港第四区碇泊		
	10	木			神戸			
	11	金			神戸	0800紀元節ヲ寿ギ奉リ船飾ヲ施行ス 0815遙拝式及ビ船長祝詞アリ 0915武道大会挙行 1900生徒茶話会開催		
	12	土			神戸			
	13	日			神戸			
	14	月			神戸			
	15	火			神戸			
	16	水			神戸	1130食糧搭載		
	17	木			神戸			
	18	金	神戸	若松	神戸	0900抜錨 神戸発若松二向フ 1300課業始メ 石炭搭載準備及雑業		
	19	土	神戸	若松		0912遭難船発見 機関用意 0935遭難者2名救助完了 0940原速 遭難場所ニ急航ス 1055遭難現場着救助開始 1151五島丸ヲ曳航シ 若松二向フ 1415五島丸ヲ放ツ 1420部崎沖仮泊 1545補課始メ 軍歌練習		
	20	日	神戸	若松	部崎、若松	0810抜錨 部崎仮泊錨地発若松二向フ 1040繋留完了 1150遭難者 3名下船 1200石炭搭載開始 1700石炭搭載完了（二番艙458噸）		
	21	月			若松	0555課業始メ 雪掻キ 0700船長、三運、次三運、一機、首通士、 事務長、生徒42名普通海員13名上陸大宰府天満宮および宮崎神宮参 拝		
	22	火			若松	0700一運、二運、四運、二機、事務員、生徒 名普通海員 名上 陸大宰府、宮崎神宮参拝ノ為上陸		
	23	水	若松	尼崎	若松、安下庄	1135抜錨 若松発尼崎二向フ 2125安下庄仮泊		
	24	木	若松	尼崎	安下庄	1325抜錨		
	25	金	若松	尼崎	尼崎仮泊	0720尼崎港外仮泊		
	26	土	若松	尼崎	尼崎	1135抜錨 尼崎港内二向フ 1200日本発送電岸壁ニ繋留完了 1350 石炭揚陸開始 1415生徒荷役助力カス 1735荷役中止		
	27	日			尼ヶ崎	0830荷役開始ス 0900課業始メ 荷役監督及助力雑業 1300日曜ニ 付作業無シ但シ荷役助力続行 2030荷役終了		
	28	月			尼崎	0625課業始メ 荷役後始末及雑業		
	29	火	尼崎	神戸	神戸	0920抜錨 1040神戸港第四区二碇泊		
（記事）1943（昭和18）年10月1日～3月25日第十四期生徒94名乗船 10回目（30日～2月9日）、11回目（18日～29日）の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施 19日遭難者救助								
月	日	曜日	自	港	至	港	港碇泊	1944年3月の出来事
3	1	水				神戸		1550補課始メ 対進徳丸信号訓練
	2	木	神戸		大竹	神戸		0910抜錨
	3	金	神戸		大竹	大竹		0400大竹着 0900潜校見学ノ為生徒総員上陸 1310潜校見学 海王 丸船長、一運、機長、二運、来船 1710員外機長、船医、局長、一 機、四運、二機及生徒潜校見学
	4	土				大竹		0745畑中中佐乗船サル 0800対潜見張訓練ノ為出動 0900第一次訓 練開始 0950第一次訓練中止 1030第二次訓練開始 1110第二次訓 練終了 1150出動訓練終了 1251海王丸教官3名及生徒90名来船ス 1340潜水艦及对潜水艦ニ関スル講和開始（畑中中佐） 1545講和終 了 1600座談会開始 1700座談会終了 1730畑中中佐退船サル
	5	日	大竹 厳島	厳島 若松	大竹 厳島 中島仮泊			0600抜錨 大竹発厳島二向フ 0715厳島碇泊 1400抜錨 厳島発若 松二向フ 1730中島仮泊

1944（昭和19）年

	6	月	厳島	若松	中島仮泊	1225抜錨 中島発若松二向フ 1340之字運動練習開始
	7	火	厳島	若松	部崎若松港口仮泊 若松	0015部崎仮泊錨地ニ仮泊ス 0715抜錨 若松二向フ 1050浮標繫留完了 1300課業始メ 生徒身体検査
	8	水			若松	0900大詔奉読式挙行 荷役開始 1030遭難二関シテノ講話 1350荷役中止
	9	木			若松	
	10	金	若松	大三島	若松	0920石炭搭載ヲ再開ス 1445石炭搭載終了（650噸） 1515抜錨 若松発大三島二向フ
	11	土	若松	大三島	木之江仮泊 大三島	0515降雪ノ為メ視界不良トナル機関用意 0645木之江浦ニ仮泊ス 1105抜錨 木之江発大三島二向フ 1130大三島二碇泊 1200船長、機長、員外機長、二運、二機、船医、首通士、生徒44名及普通海員13名大三島参拝上陸ス
	12	日	大三島	尼崎	大三島 池田仮泊	0800抜錨 大三島発尼崎二向フ 1510池田仮泊
	13	月	大三島	尼崎	池田 尼崎港外仮泊	0900池田抜錨尼崎二向フ 1300課業始メ 生徒之字運動及操船実習 1330之字運動始ム 1715尼崎沖仮泊
	14	火	大三島	尼崎	尼崎港外仮泊 尼崎	1105抜錨 発送電岸壁二向フ 1150発送電岸壁繫留完了 人夫17名来船 1230揚荷開始 1300課業始メ 石炭揚陸作業 油槽船良栄丸見学及雑業 1530課業止メ 生徒荷役補助及良栄丸見学 1630揚荷中止 人夫退船
	15	水			尼崎	0900課業始メ 荷役助力 1300課業始メ 荷役助力 2240石炭揚陸終了
	16	木	尼崎	神戸	尼崎 神戸	1010抜錨 尼崎発神戸二向フ 1125神戸港第四区二碇泊ス
	17	金			神戸	0900課業始メ 終了試験開始 1300課業始メ 生徒考査
	18	土			神戸	0900課業始メ 生徒試験 1300生徒試験
	19	日			神戸	0900課業始メ 生徒総員試験 1300課業始メ 生徒総員体操 1345爾後日曜二付休業
	20	月			神戸	0900課業始メ 生徒総員乗船心得説明
	21	火			神戸	1830自習始メ 船内映画会催
	22	水			神戸	
	23	木			神戸	
	24	金			神戸	1800課業始メ 船長講話 1900第十四期生徒歓送茶話会ヲ行フ
	25	土			神戸	0610課業始メ 貸与品返納 1000第十四期生下船式挙行（於後甲板）1130会食 1300第十四期生（93名）下船ス 課業始メ 毛布乾燥
	26	日			神戸	0900課業始メ 生徒寝具乾燥 1300課業始メ 生徒居室掃除
	27	月			神戸	0900課業始メ 生徒洗面所及浴室石鹸拭 1300課業始メ 手桶塗粧
	28	火			神戸	
	29	水			神戸	1300課業始メ 生徒浴室部分塗粧施行 1400燃料油搭載開始ス（搭載量50噸）
	30	木			神戸	
	31	金			神戸	
	（記事）1943（昭和18）年10月1日～3月25日第十四期生徒94名乗船 3日～4日大竹海軍潜水学校見学及び訓練他 12回目の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施（5日～16日）					
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年4月の出来事
4	1	土			神戸	
	2	日			神戸	
	3	月			神戸	0800神武天皇祭ニツキ船飾施行ス
	4	火			神戸	
	5	水			神戸	
	6	木			神戸	0930船長、一運、二運、機長会議ノ為メ海王丸二向フ
	7	金			神戸	1705航海訓練所長随員5名来船サル 1800大成丸船長 一運 機長 事務長 進徳丸船長 一運 次一運 機長 海王丸船長 一運 機長 事務長 来船

	8	土			神戸	0900航海訓練所長及ピ随員3名進徳丸二向フ 船長、一運、二運、機長、一機、船医、首通士会議ノ為メ進徳丸二向フ
	9	日			神戸	0545課業始メ 石炭運搬及ビ雑業 1130午後日曜二付キ休業トス
	10	月			神戸	
	11	火			神戸	
	12	水			神戸	
	13	木			神戸	
	14	金			神戸	1945漁船救助2名船内収容ス
	15	土			神戸	0015捜索人來船シタルニ依リ2名ヲ陸上ニ帯同セシム
	16	日			神戸	
	17	月			神戸	
	18	火			神戸	0900課業始メ 生徒食堂大掃除
	19	水			神戸	
	20	木			神戸	1300課業始メ 生徒乗船準備 1310神戸商船事務官及書記來船（会計検査）
	21	金			神戸	0900課業始メ 生徒乗船準備 1200第一短期高等海員養成所教官2生徒94名乗船 1205乗船式挙行 1300課業始メ 船内案内及船務一般説明（一運、三運） 1800航海当番説明（三運） 1930機関一般説明（機長）
	22	土	神戸	若松	神戸 備後灘仮泊	0900抜錨神戸発若松二向フ 2115豊島（小島ノ鼻）沖二仮泊ス
	23	日	神戸	若松	備後灘仮泊 中島仮泊 部崎仮泊	0255抜錨 仮泊錨地発 0825中島〈宮野〉沖仮泊 1240抜錨 仮泊錨地発 2200部崎仮泊
	24	月	神戸	若松	若松	0710抜錨 1140若松港碇泊ス
	25	火			若松	0830二運、一機、三部教官、生徒89名普通海員17名上陸（赤間〇山宮参拝）
	26	水			若松	0815石炭搭載開始ス 0900課業始メ 普通海員荷役助力及雑業 1300課業始メ普通海員雑業及荷役助力 1530課業止メ 生徒荷役見学及監督 1640石炭搭載完了ス（搭載量641噸）
	27	木	若松	安下庄	若松、安下庄	0550課業始メ 出港諸準備作業荷役後始末及雑業 0710抜錨 1750安下庄二碇泊ス
	28	金			安下庄	
	29	土	安下庄	尼崎	安下庄、尼崎港外仮泊	0435抜錨 安下庄発尼崎二向フ 2355尼崎港外仮泊
	30	日	安下庄	尼崎	尼崎港外仮泊 尼崎	0815抜錨 0900発送電岸壁二繫留ス 0945課業始メ 石炭揚陸作業及雑業 1300課業始メ 雑業 生徒日本発送電第二工場見学 1700石炭揚陸作業中止
（記事）21日～5月5日第一短期高等海員養成所生徒94名乗船 13回目の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施（22日～5月2日）						
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年5月の出来事
5	1	月			尼崎	0825石炭揚陸開始 1915石炭揚陸完了
	2	火	尼崎	神戸	尼ヶ崎	1115尼崎発神戸二向フ 1245碇泊完了神戸着
	3	水			神戸	1600補課始メ 軍歌練習
	4	木			神戸	1300海王丸機関科生徒本船機関見学ノタメ來船
	5	金			神戸	0540課業始メ 寝具還納 0900第一短期高等海員養成所生徒下船式挙行ス 0945引率教官2名及同上生徒総員下船ス 1300課業始メ 寝具乾燥
	6	土			神戸	
	7	日			神戸	
	8	月			神戸	
	9	火			神戸	
	10	水			神戸	
	11	木			神戸	
	12	金			神戸	1345古賀元帥海軍葬ニツキ黙禱ヲ行フ
	13	土			神戸	
	14	日			神戸	
	15	月			神戸	

1944（昭和19）年

	16	火			神戸	
	17	水			神戸	
	18	木			神戸	
	19	金			神戸	
	20	土			神戸	
	21	日			神戸	
	22	月			神戸	1000教官二名第三短期生徒76名乗船 乗船式 分隊編成 1300課業始メ 生徒船内案内 船務一般説明
	23	火	神戸	高松	神戸 高松	0900抜錨神戸発高松二向フ 1710高松二碇泊
	24	水			高松	0800次一運 次三運 教官2名生徒76名金比羅宮参拝上陸 1313宇高連絡船乗組38名見学ノ為乗船
	25	木	高松	松山	高松 魚島 松山	0525抜錨高松発松山二向フ 1745松山二碇泊ス
	26	金	松山	若松	松山	0900課業始メ 普通海員積荷準備及雑業 2145抜錨 松山発若松二向フ
	27	土	松山	若松	若松	1120若松港二碇泊ス 1255No.1船艙荷積開始 1710荷役中止
	28	日			若松	0815三運 教官 生徒76名参拝上陸
	29	月	若松	尼崎	若松	0700抜錨 若松発尼崎二向フ
	30	火	若松	尼崎	尼崎	1400尼崎港外二仮泊 1540補課始メ 櫓登訓練及軍歌練習
	31	水			尼崎	0800抜錨発送電岸壁二向フ 0835尼崎港発送電岸壁二碇泊 0945石炭揚陸始メ 1300（カ）課業始メ 石炭揚陸及ビ雑業 1700石炭揚陸中止
（記事）4月21日～5日第一短期高等海員養成所生徒94名乗船 13回目の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施（4月22日～2日） 5月6日以降は船体整備や乗組員等上陸 22日～6月3日第三短期高等海員養成所生徒76名乗船 14回目の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施（23日～6月2日）						
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年6 月の出来事
6	1	木			尼ヶ崎	0840船内人夫乗船揚荷再開ス 0900普通海員揚荷助力及ビ雑業 1300課業始メ 生徒総員発送電第二発電所見学 2245石炭揚陸完了 船内人夫退船ス
	2	金	尼崎	神戸	尼崎 神戸	0525課業始メ 荷役後始末 0915抜錨 尼崎発神戸二向フ 1030神戸港第四区碇泊 1830生徒乗船実習感想文作製
	3	土			神戸	0900第三短期高等海員養成所生徒76名下船式挙行 0930同上生徒76名引率教官2名下船ス
	4	日			神戸	0930三菱船渠技師5名入渠工事打合せノタメ来船
	5	月			神戸	
	6	火			神戸	
	7	水			神戸	
	8	木			神戸	
	9	金			神戸	
	10	土			神戸	1010教官3名生徒68名乗船式挙行（富山商船学校機関科） 1300課業始メ 船内案内被服貸与居室整頓
	11	日			神戸	
	12	月	神戸	大竹	神戸 備後灘仮泊	0935抜錨 神戸発大竹二向フ 1300課業始メ 船団運動開始ス 1620船団運動開始 2235豊島東方二仮泊
	13	火	神戸	大竹	備後灘仮泊 大竹	0125抜錨 仮泊錨地発 0930大竹潜水学校沖二仮泊 1000指導官及講習員総員潜水学校二赴ク 1250教官3名及生徒総員上陸（潜水学校見学） 1300船長 次一運 事務長潜水学校公式訪問ノ为上陸 1815教官3名及生徒総員上陸（映画見学ノ為）
	14	水	大竹	神戸	大竹	0810海王丸船長 士官 講習員 及生徒乗船 0820潜水学校教官及教員7名来船 総合訓練指導官及講習員総員帰船 0835対潜水艦及対空訓練ノ為出動 0945第一次演習開始 1020同演習終了 1045第二次演習開始 1025同演習終了 1230第三次演習開始 1319同演習終了 1725抜錨大竹発神戸二向フ
	15	木	大竹	神戸	神戸	0900訓練員 陣形運動開始 1325神戸港第四区二碇泊ス 1700警戒警報発令 灯火管制実施
	16	金			神戸	1800映写会開始 1915灯火管制施行ス

	17	土			神戸 三菱船渠入	1030抜錨入渠三菱船渠二向フ 1055港内二仮泊 1340抜錨 1403三菱第一号浮船渠二入渠 排水開始 1510龍骨台二乗ル 1713排水完了
	18	日			三菱船渠 神戸	0900 課業始メ 生徒船渠見学 1015船渠注水開始 1125船体浮上 1250船渠長外工具15名乗船 1305出渠用意 1355神戸港第四区二転錨 碇泊 1645補課始メ 軍歌練習
	19	月			神戸	
	20	火			神戸	
	21	水			神戸	1245教官3名富山商船学校機関科生徒67名下船
	22	木	神戸	栗島	神戸 栗島	0530抜錨 神戸発栗島二向フ 1530栗島二碇泊 1600栗島商船学校教官来船 航海科及機関科第1学年生徒見学ノ為来船 1815栗島商船学校機関科生徒34名乗船 分隊編成 船内案内
	23	金	栗島	弓削	栗島 魚島仮泊 弓削	0955抜錨 栗島発松山二向フ 1200魚島仮泊 1345抜錨 1440弓削仮泊 1715弓削商船学校生徒33名乗船 乗船式 分隊編成船内案内
	24	土	弓削	松山	弓削 興居島 松山	0830弓削生徒約百名見学ノ為来船 1135抜錨 1555興居島北浦仮泊 1855抜錨 1945松山二碇泊
	25	日			松山	0800皇太后陛下誕生日ニツキ船飾リヲ施ス
	26	月	松山	若松	松山	0800抜錨 松山発若松二向フ 1805部埼仮泊 灯火準備管制トス
	27	火	松山	若松	部崎 若松	0520課業始メ荷役準備 0800 抜錨 若松二向フ 1030若松港外仮泊 1130抜錨 1230若松港外L錨地二碇泊 1515操舵手応召ノ為メ下船 1730警戒警報発令 出港用意 1800警戒警報解除出港部署ヲ解ク 灯火準備管制
	28	水			若松	1930 灯火準備管制
	29	木	若松	尼崎	若松	0830人夫13名来船 0900課業始メ 二番艙及凹甲板石炭搭載開始 1130燃料炭搭載開始 1250燃料炭搭載終了（10噸） 1630石炭搭載終了（490噸） 1725若松発尼崎二向フ
	30	金	若松	尼崎	魚島 栗島 尼崎仮泊	1200栗島仮泊 1300栗島商船学校機関科生徒下船式 1315生徒下船 1325抜錨栗島発尼崎二向フ 2340尼崎港外仮泊
	（記事）5月22日～3日第三短期高等海員養成所生徒76名乗船 10日～21日富山商船学校機関科生徒68名乗船 13日～14日大竹潜水学校にて対潜水艦及对空訓練等実施 17日～18日神戸三菱船渠入渠 22日～30日栗島商船学校機関科生徒34名乗船 23日～7月3日弓削商船学校生徒33名乗船 15回目の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施（12日～7月3日）					
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年7月の出来事
7	1	土	若松	尼崎	尼崎	0805抜錨 0857発送電岸壁繋留完了 1200石炭揚陸荷役開始ス 1300課業始メ 普通海員揚陸助力及雑業 機関科生徒日発第二工場見学 1630荷役中止ス
	2	日			尼崎	0825人夫12名来船荷役開始 0900課業始メ 石炭揚陸 2200荷役終了人夫退船
	3	月	尼崎	神戸	尼崎 神戸	0520課業始メ 居室掃除及荷役準備復旧 0745弓削商船学校生徒下船式 0800生徒下船 0840神戸二向フ 1000神戸第四区二碇泊
	4	火			神戸	0900警戒警報発令 1915警戒警報発令中ニ付灯火管制施行ス
	5	水			神戸	
	6	木			神戸	
	7	金			神戸	
	8	土			神戸	0045警戒警報発令 0900海王丸船長外2名及清水高等商船学校教官2名来船
	9	日			神戸	1000大島商船学校教官生徒52名乗船 1015生徒乗船式举行 1300課業始メ 生徒船務一般及ビ船内案内 1200辰馬汽船株式会社普通海員養成所生徒50名見学来船
	10	月			神戸	1655柏野少佐来船
	11	火	神戸	大竹	神戸	1150船長及機関長講習員13名乗船 1300抜錨 神戸発大竹二向フ 1730講習員訓練中止
	12	水	神戸	大竹	大竹	0515講習員訓練開始 0900大竹二碇泊 1100岡大佐退船 1300課業始メ 生徒潜水学校見学 1810生徒潜水学校見学 2200畑中佐乗船

		13	木	大竹	松山	松山	0100抜錨 大竹発松山二向フ 0510松山港二碇泊 0800船長 一運次一運 三運 次三運 機長 二機 船医 首通士 金子教授 有馬教官 及 生徒総員 及 船長講習指導員及び講習員 迅鯨移乗
		14	金	松山	若松	興居島 鷺ノ巣湾仮泊 松山	0630石田大佐乗船 0700講習員訓練ノ為出動 0730講習員訓練開始 1320松山発若松二向フ 1355興居島鷺ノ巣湾二仮泊ス 1850抜錨
		15	土	松山	若松	部埼仮泊 若松	0435部埼仮泊錨地二仮泊 0645抜錨 1045若松港L錨地碇泊 1230石炭積載開始 1700石炭搭載中止 1930灯火管制実施
		16	日			若松	1930灯火管制実施ス
		17	月			若松	
		18	火	若松	尼崎	若松	0830石炭積載開始 1430石炭搭載完了 1500若松発尼崎二向フ
		19	水	若松	小松	宇積沖 小松	0335宇積沖仮泊 1005抜錨 1040小松崎二泊 1050大島商船校長来船 1245大島商船学校機関科生徒下船式挙行 1310同上下船ス 1315大島商船学校航機第1学年生徒見学ノ為来船 1445同上第2学年生徒来船 1530課業止メ チブス第2回予防注射施行ス
		20	木	小松	尼崎	野忽那島沖仮泊 小松	0800「海の記念日」ニ付船飾施行 海の記念日記念式ヲ挙行ス 1515抜錨 1905野忽那島沖仮泊
		21	金	小松	尼崎	野忽那島沖仮泊 尼崎港外仮泊	0423抜錨 1950尼崎港外仮泊
		22	土	小松	尼崎	尼崎港外仮泊 尼崎	0520課業始メ 荷役準備及ビ雑業 0925抜錨 0940港内仮泊 1125抜錨 1200尼崎日本発送電岸壁二繋留
		23	日			尼崎	0520課業始メ 凹甲板石炭揚陸協力 0900課業始メ石炭揚陸 1300課業始メ石炭揚陸
		24	月	尼崎	神戸	尼崎、神戸	0235荷役完了 人夫退船 0820抜錨 尼崎発送電岸壁発神戸二向フ 0950神戸港第四区二碇泊
		25	火			神戸	
		26	水			神戸	
		27	木			神戸	
		28	金			神戸	
		29	土			神戸	
		30	日			神戸	
		31	月			神戸	
	(記事) 15回目の戦時緊急物資輸送(石炭輸送)を実施(6月12日～3日) 6月23日～3日宇削商船学校生徒33名乗船 9日～19日大島商船学校教官生徒52名乗船 16回目の戦時緊急物資輸送(石炭輸送)を実施(11日～24日) 12日大竹潜水学校見学						
月	日	曜日	自 港		至 港	港碇泊	1944年8月の出来事
8	1	火				神戸	
	2	水				神戸	
	3	木				神戸	
	4	金				神戸	0840東出鉄工所工員3名来船 1900警戒警報発令
	5	土				神戸	
	6	日				神戸	
	7	月				神戸	
	8	火				神戸	1330抜錨 神戸発大竹二向フ 1630訓練開始 之字運動始メ
	9	水	神戸	大竹	大竹		1200抜錨 大竹ニ入港 1700潜校畑中中佐 吉本大尉乗船 2100石井兵曹長乗船
	10	木	大竹 安下庄	安下庄 神戸	大竹 安下庄		0200抜錨 大竹発安下庄二向フ 0725安下庄二碇泊ス 0730課業止メ 潜校指導官3名及講習員にしき丸移乗 1500指導官及講習員帰船 1720抜錨 安下庄発神戸二向フ
	11	金	安下庄	神戸	神戸		0145警戒警報発令ニ付キ灯火管制施行ス 1400神戸港第四区碇泊
	12	土				神戸	
	13	日				神戸	1900清水高等商船学校教官7名教員2名生徒111名乗船
	14	月	神戸	草壁	神戸 草壁		0830清水高等商船学校生徒乗船式 1000抜錨 神戸発草壁二向フ 1700草壁入港 1800(カ) 生徒指導研究会開催
	15	火	草壁	大三島	草壁 魚島 大三島		0450抜錨 草壁発大三島二向フ 1125魚島二仮泊 1305抜錨 魚島発大三島二向フ 1645大三島碇泊 1900研究会開始

	16	水			大三島	0845教官5名及生徒56名大三島神社参拝上陸 1245教官6名生徒54名参拝上陸 1350広島商船学校長外4名及生徒40名来船 海軍潜水学校吉本大尉外一名来船
	17	木	大三島	松山	大三島 松山	0800抜錨 大三島発松山港二向フ 1300課業始メ 生徒総員対潜訓練見学 畑中中佐乗船ス 1305第一次訓練開始（之字運動B法施行ス）2020松山港外碇泊
	18	金			松山	1515補課始メ 遊泳 1525補課止メ 行水施行ス
	19	土	松山	神戸	播磨灘仮泊	0000抜錨 1555男鹿島南8 2 2 仮泊
	20	日	松山	神戸	播磨灘仮泊	2345生徒総員起床出港部署ニ就ク
	21	月	松山	神戸	神戸	0005抜錨 錨地発神戸二向フ 0510神戸港第四区碇泊 1850～2100研究会
	22	火			神戸	0830生徒考査開始 1300清水高等商船学校生徒退船式 1430生徒総員下船
	23	水	神戸	大部	神戸 大部	0900清水高等商船学校指導官5名教員1名生徒56名乗船 0915同上生徒乗船式挙行終了後寝具貸与居室整理 1200抜錨 神戸発大部二向フ 2000大部碇泊
	24	木	大部	富島	大部 富島	0800抜錨 大部発富島二向フ 1545富島碇泊
	25	金	富島	深江	富島 深江	0800抜錨 富島発深江二向フ 1200深江二碇泊
	26	土			深江	
	27	日			深江	1730機関科第一班生徒退船式 1745教官以下3名及同上生徒56名退船 1810機関科第二班生徒58名乗船及び教官以下3名乗船 乗船式挙行ス
	28	月			深江	
	29	火			深江	
	30	水	深江	橘浦	深江沖 橘浦	0830抜錨 深江発 1357海王丸碇泊錨地二向フ1519橘浦二向フ1600橘浦碇泊
	31	木	橘浦	湊町	橘浦 湊町	0805抜錨 橘浦発湊町二向フ 1505湊町二碇泊 1530課業止メ 生徒水浴施行
	（記事）9日大竹潜水学校へ 13日～22日清水高等商船学校生徒111名乗船 23日～27日清水高等商船学校機関科生徒56名乗船 27日～9月1日清水高等商船学校機関科第二班生徒58名乗船					
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年9月の出来事
9	1	金	湊町	神戸	湊町 神戸	0430抜錨 湊町発神戸二向フ 1100神戸港第四区碇泊 1315下船式挙行 1405清水高等商船学校教官生徒下船
	2	土			神戸	1730清水高船教官（3名）及生徒57名乗船 分隊編成 寝具配布及入浴 諸注意説明実施
	3	日	神戸	草壁	神戸、草壁	0830清水高等商船学校生徒乗船式 0915抜錨 神戸発草壁二向フ1650草壁碇泊
	4	月	草壁	小部	草壁 小部	0455抜錨 草壁発小部二向フ 1055魚島仮泊 1255抜錨 1520小部碇泊
	5	火	小部	安下庄	小部、安下庄	0805抜錨 小部発安下庄二向フ 1215こがね丸到着 1220清水商船教官及生徒総員対潜訓練見学ノ為こがね丸移乗 1235潜校ランチ曳航準備終了 1240安下庄二向フ 1415安下庄碇泊 1900研究会開始
	6	水	安下庄	松山	安下庄 松山	0355抜錨 安下庄発松山二向フ 0700松山碇泊
	7	木	松山	大三島	松山 大三島	0830松山発大三島二向フ 1135大三島碇泊 1300課業始メ 関谷教授以下清水全員大三島参拝上陸
	8	金	大三島	神戸	大三島 播磨灘仮泊	0700抜錨 大三島発家島沖二向フ 1830家島沖碇泊
	9	土	大三島	神戸	播磨灘	
	10	日	大三島	神戸	神戸	0000播磨灘発神戸二向フ 0515神戸港第四区碇泊 1300課業始メ生徒所感文記註 櫓登訓練及ビ軍歌練習 1845研究会開催
	11	月			神戸	0900課業始メ 生徒考査及退船準備 1215清水高等商船学校生徒退船式 1230教官及生徒総員退船
	12	火			神戸	
	13	水			神戸	
	14	木			神戸	
	15	金			神戸	
	16	土			神戸	

1944（昭和19）年

	17	日			神戸	
	18	月			神戸	
	19	火			神戸	
	20	水			神戸	
	21	木			神戸	
	22	金			神戸	1330東出鉄工所工具退船
	23	土			神戸	0800秋季皇霊祭ニツキ船飾施行 0900秋季皇霊祭二付休業
	24	日			神戸	0945東出鉄工所員5名来船
	25	月			神戸	0900課業始メ 生徒乗船準備 1130課業止メ 第十五期生113名乗船 1150生徒乗船式
	26	火			神戸	0900課業始メ 生徒総員身体検査
	27	水			神戸	
	28	木			神戸	
	29	金	神戸	宇野	神戸 播磨灘	1300生徒役員任命式及第五回訓練航海二際シ船長訓示 1335抜錨神戸発宇野二向フ 1840松島南6湊ノ地点二仮泊 1900乗船二際シ所感文認方
	30	土	神戸	宇野	播磨灘仮泊	
（記事）8月27日～1日清水高等商船学校機関科第二班生徒58名乗船 2日～11日清水高船生徒57名乗船 25日～12月22日第十五期生113名乗船 11日～24日までは神戸に停泊し船体整備などを実施						
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年10月の出来事
10	1	日	神戸	宇野	播磨灘仮泊	
	2	月	神戸	宇野	播磨灘仮泊 宇野	0605抜錨 錨地発宇野二向フ 1000宇野港碇泊
	3	火			宇野	0950生徒乗船 碇泊訓練開始 岡山県下中等学校関係者13名教師 9名生徒255名 1200一分間黙禱（国民祈念日） 1530退船式 1545退船
	4	水			宇野	0840海上訓練ノ為国民学校児童（214名力）及教官等21名乗船 0850乗船式 0900課業始メ 生徒学習及児童訓練指導 0910船内見学及訓練開始 1435退船式 退船
	5	木	宇野	宇和島	宇野 魚島 松山港外仮泊	0600抜錨 宇野発宇和島二向フ 1035魚島二仮泊 1300抜錨 仮泊錨地発 1830興居島南二仮泊
	6	金	宇野	宇和島	松山港外仮泊 宇和島	0540抜錨 錨地発宇和島二向フ 1710宇和島二碇泊
	7	土			宇和島	1730荒天準備開始 1900荒天準備終了
	8	日			宇和島	0815海上奉読式挙行ス 0845海上鍊成会参加中等学校生徒（251名）乗船及便乗者50名乗船 0900中等学校生徒乗船式 1300訓練ノ為出動 抜錨 宇和島港外二向フ 1500訓練ヲ終へ帰港投錨 海上訓練終了 1530中等学校生徒退船式挙行 1600同上及便乗者総員退船 1625補課始メ 軍歌
	9	月			宇和島	0800宇和島市及附近国民学校児童241名及引率者等61名乗船 0810国民学校児童乗船式挙行 1300港外二出動 1445帰港 退船式挙行 1530退船
	10	火			宇和島	0900船内公開 1600船内公開終了見学者約1300名 1715宇和島市長外8名来船
	11	水			宇和島 八幡浜	0520宇和島発八幡浜二向フ 0820八幡浜碇泊 0930八幡浜海洋少年団員120名来船 海上訓練開始 1445海洋少年団訓練終了 1515同上少年団員退船 1930生徒茶話会開始
	12	木	八幡浜	若松	八幡浜 部崎仮泊	0810抜錨 八幡浜発若松二向フ 2000部崎仮泊錨地二仮泊ス
	13	金	八幡浜	若松	部崎仮泊 若松港外仮泊	0650抜錨部崎仮泊錨地発若松二向フ 0830若松港外仮泊 1830研究会開始
	14	土	八幡浜	若松	若松港外仮泊	1300課業始メ 石炭庫凹甲板天井打手入 1545補課始メ 軍歌
	15	日	八幡浜	若松	若松港外	1300第十五期生徒相撲大会開催
	16	月	八幡浜	若松	若松港外	1500課業始メ 石炭庫凹甲板天井手入 1830写真会施行
	17	火	八幡浜	若松	若松港外 若松	0535課業始メ 石炭庫手入 0715抜錨若松港内二向フ 0820若松港L錨地浮標二繋留完了 0930右舷分隊石炭庫手入及雑業 0945船内人夫来船第二番船倉荷役開始 1615荷役積荷中止船内人夫退船

	18	水	若松	尼崎	若松	0840積荷開始 0900石炭庫錆打 1015積荷完了 1140抜錨 若松発 尼崎二向フ	
	19	木	若松	尼崎		0900石炭庫手入 2345尼崎港外仮泊	
	20	金	若松	尼崎	尼崎	0805抜錨 港内二向フ 0840日本発送電第2工場岸壁二繋留 0930 課業始メ 石炭揚陸助力 石炭揚陸開始ス 1300課業始メ 石炭揚 陸助力 1620石炭揚陸中止船内人夫退船ス	
	21	土			尼崎	0800揚炭開始 0900石炭庫手入 2145揚炭完了 1300課業始メ 日 発第二工場見学 1545補課始メ 軍歌練習 2145揚炭完了 2235人 夫退船	
	22	日	尼崎	神戸	神戸三菱B浮標	0805尼崎日本発送電岸壁発神戸二向フ 1010三菱B浮標二繋留完了 1015課業始メ 石炭庫手入 1300課業始メ 船内大掃除 石炭庫手 入 1330三菱造船所技師7名乗船	
	23	月			神戸 三菱B浮標 和田栈橋	0940転錨用意 0945和田栈橋二向フ 1020繋留完了 1240工事開始 両船橋改装開始 1300課業始メ 石炭庫手入	
	24	火			神戸 和田栈橋	0900課業始メ 石炭庫手入	
	25	水			神戸 和田栈橋	0900課業始メ 石炭庫凹甲板天井、1号救命艇手入 工員作業 船橋 及生徒居室工事 1300課業始メ 石炭庫凹甲板天井、1号救命艇手入 工員作業 船橋、生徒居室工事	
	26	木			神戸 和田栈橋	0800工員作業開始 1300工員作業 前後部船橋改装工事 生徒居室 改装工事	
	27	金			神戸 和田栈橋	0900課業始メ 高砂丸見学 1800二運、事務員生徒38名汽船実習ノ 為出発	
	28	土			神戸 和田栈橋	0900船渠工事 生徒居室、船橋、及生徒便所 1300船渠工事 生徒 居室、船橋木工作業、賄料理室作業	
	29	日			神戸 和田栈橋	0800船渠工事開始 0900課業始メ 船渠工事監督 1145改A型大城 丸本船右舷二横付繋留ス 1300課業始メ 工事監督 1700船渠工事 止メ 前後部船橋、生徒居室、賄所等改装水中聴音器及船尾信号灯 等新設準備	
	30	月			神戸 和田栈橋	0800船渠工事開始 0900課業始メ 石炭庫凹甲板手入レ 生徒居室 及ビ配線工事（船渠側） 1300船渠側賄所工事開始 1700船渠工事 中止	
	31	火			神戸 和田栈橋	0715課業止メ 工員21名乗船工事開始 1700工事中止 №1B.T.水 中聴音器作業 生徒居室 船橋 配線作業 料理室 1710工員総員 退船	
(記事) 9月25日～12月22日第十五期生113名乗船 3、4日宇野港にて中等学校生徒、国民学校児童乗船し海上訓練等実施 8～10日 宇和島・八幡浜にて中等学 校生徒、国民学校児童等に海上訓練等実施 17回目の戦時緊急物資輸送(石炭輸送)を実施(12日～22日) 23日～11月30日三菱重工業神戸にて工事							
月	日	曜日	自	港	至	港碇泊	1944年11月の出来事
11	1	水				神戸 和田栈橋	0750工員19名来船 0800工事開始 1545岸和田普通海員養成所長来 船 1700工事中止 前部船橋トランスミッター移動 甲板張詰終了 配線作業等
	2	木				神戸 和田栈橋	0750工員来船 工事開始 1750工事中止 船橋 生徒居室改造 水 中聴音機〇〇〇作業 1800工員退船
	3	金				神戸 和田栈橋	0800工事開始 明治節二付キ船飾施行 0900明治節 遥拝式挙行 1230修繕船査察使赤坂海軍中將一行34名来船 船内査察 1300舟右 生徒汽船集団訓練準備 1645工事中止 生徒居室改造 電線配線等 1750三運、首通及生徒38名汽船集団訓練ノタメ上陸
	4	土				神戸 和田栈橋	0800工事開始 1700生徒居室、配線工事中止(3,5,7号室着手セリ)
	5	日				神戸港 和田栈橋	0800工事開始 1100警戒警報発令 2000船渠工事中止 生徒居室改 造 №1B.T.横〇替 一番船倉倉庫新設
	6	月				神戸 和田栈橋	0800工事開始 0905～0945生徒総員講演(第十四期松田信之氏) 2000工員作業中止
	7	火				神戸 和田栈橋	0800工事開始 一番艙、水中聴音機、三、五、七号室 各工事 1700工事中止、一番脚荷水艙ハ半分、三、五、七号室ハ未完成

	8	水			神戸 和田栈橋	0800工事再開 1630柏野少佐来船 2000工員作業中止（但シ電気作業終夜就業）
	9	木			神戸 和田栈橋	0800工事再開 1700工事中止 上甲板配管（五分通）生徒居室（13、15号）水中聴音機（五分通）
	10	金			神戸港 和田栈橋	0800工事開始 0800工員来船工事再開 1700柏野少佐来船 1900工事中止 ○管工事、生徒居室船橋改装及水中聴音機取付作業
	11	土			神戸 和田栈橋	0800電休日ニ付工事作業休業 但シ○管工事（伝声管取付）作業再開 1700工員退船工事中止 1800第三回集団汽船実習ノ為次三運一機及生徒37名上陸出発
	12	日			神戸 和田栈橋	0800工事再開 1700工員一部退船 1830工事中止工員退船○管工事船橋及生徒居室改装工事
	13	月			神戸 和田栈橋	0800工事再開 1050警戒警報発令 1100第1番（水中聴音機）水槽試験（試験官岩田海軍技師）1830工事中止工員退船○管工事及船橋、生徒居室改装及雑業
	14	火			神戸 和田栈橋	0800工事再開 0900課業始メ 生徒藁フトン覆作製 1050警戒警報発令 1100交通艇検査終了異常無シ（検査官 梅澤海軍技師）1830工事中止工員退船 船橋及生徒居室改装工事及○管工事雑業
	15	水			神戸 和田栈橋	0800工事開始 1300課業始メ 藁布団カバー作製 1830工事中止工員退船 生徒居室改造 船橋改造 雨天作業場作業 生徒便所、前部船橋下二室改造 第二回集団汽船実習感想文作製
	16	木			神戸 和田栈橋	0745工員来船 0800工事開始 0900課業始メ 藁布団カバー作製 1745柏野少佐来船 2030工事中止工員退船 信号室 前部海図室改造 配電作業 元乾燥室撤去作業 生徒居室改造 水中聴音機用タンク作業
	17	金			神戸 和田栈橋	0745工員来船 0800工事開始 1800工事中止工員退船 船橋改造 前部海図室信号室配電作業 生徒居室 雨天作業場 元乾燥室水中聴音機タンク其他雑業
	18	土			神戸 和田栈橋	0800工員来船工事開始 1800工事中止工員退船 船橋改造 生徒食堂生徒居室 元乾燥室甲板水中聴音機配電作業 信号 前部海図室改造
	19	日			神戸 和田栈橋三号浮船渠	0800工事再開 0900課業始メ 入渠作業助力及雑業 足立船渠長及工員来船 0915抜錨 入渠作業開始 第二号船渠二向フ 0950繫留入渠終了 1600工員作業 船橋改装各生徒室改造及雑業 2100工員退船工事中止
	20	月			神戸 三菱第三号浮船渠	0800工事再開 1930工事中止工員退船 船橋改造 生徒居室 雨天作業場 元乾燥室 錨作業
	21	火			神戸 三菱第三号浮船渠	0745工員来船工事開始 1300課業始メ 藁布団カバー作製 2030工事中止工員退船 船橋改造 生徒居室 元乾燥室 雨天作業場 配線作業 救命胴衣入
	22	水			神戸 三菱第三浮船渠 D浮標	0800工事開始 0830船渠課次長生方氏他工員乗船 0850出渠用意 0910出渠三菱D浮標二向フ 0930繫留完了 1300警戒警報発令 1700工事中止工員退船 前後部船橋工事 水中聴音機工事及雑工事 1830集団汽船実習二関スル研究会開催
	23	木			神戸 三菱D浮標	0800交通艇出渠 本船に回航。船橋工事、羅針儀据付方及ビ配線工事始メ 0900課業始メ 藁布団作製 2000工員半数退船 2330工事中止（転輪羅針儀配線七割終了）
	24	金			神戸 三菱D浮標	0800工員来船工事開始 0900課業始メ 藁布団カバー作製 1155警戒警報発令 分散準備フナス 1300課業始メ 藁布団カバー作製 1730工員一部退船 船橋工事 転輪羅針儀室 雨天作業場 水中聴音機用タンクトップ 生徒荷物庫
	25	土			神戸 三菱D浮標	0800工員（石原）来船工事再開 1600工事中止工員退船 後部船橋工事

	26	日			神戸 三菱D浮標	0800工事開始 船橋 0900課業始メ 生徒総員水中聴音機二就テ聴講 1100羅針儀修正ノ為港外ニ出動 1300課業始メ 菓布団作製 羅針儀矯正研究
	27	月			神戸 三菱D浮標	0800工事開始 1200警戒警報発令 1250空襲警報発令 1315疎開ノ為出港 和田岬灯台南31度西6〇ニ仮泊 2000工具退船 船橋工事 生徒食堂 雨天作業場 信号用具室 前部海図室 17号室 配電作業
	28	火			神戸 三菱D浮標	0700工員来船工事開始 0800工事再開 1030改装工事完了検査終了（岩田海軍技師）異常無シ 2000工事中止工員退船 船橋工事及雑業
	29	水			神戸 三菱D浮標	1700日本船舶職員協会稲垣諭治郎氏来船 1800講話開催（海難防止ニ就テ） 2000工事中止
	30	木			神戸 三菱D浮標	0800工事開始 1440分散疎開準備 1520疎開止メ
（記事）9月25日～12月22日第十五期生113名乗船、10月23日～30日三菱重工業神戸にて工事 27日初の「空襲警報発令」記録						
月	日	曜日	自 港	至 港	港碇泊	1944年12月の出来事
12	1	金	神戸	高松	神戸 三菱D浮標 神戸港防波堤外仮泊	1230神戸発高松二向フ 1255神戸港外仮泊
	2	土	神戸	高松	神戸仮泊 高松	0600抜錨 神戸仮泊錨地発高松二向フ 1300高松港碇泊 1545補課始メ 軍歌練習
	3	日			高松	0800船長 二航 次三航 二機 船医 生徒59名及普通海員20名上陸 金比羅神社参拝
	4	月			高松	0800一航 三航 四航 一機 一通 事務長 生徒51名普通海員19名金刀比羅参拝上陸
	5	火	高松	若松	高松 中島	0805抜錨 高松発若松二向フ 1830中島仮泊
	6	水	高松	若松	中島	1300課業始メ 燃料炭移動作業
	7	木	高松	若松	中島仮泊	0245当直分隊起床 0300抜錨 中島仮泊錨地発若松二向フ 0900課業始メ 航海実習 荷役準備作業 1435若松港外仮泊 1700灯火管制実施 1830～1930試験（海運）
	8	金	高松	若松	若松港口仮泊 若松	0900抜錨 仮泊錨地発港内二向フ 1000若松港L錨地二碇泊 1035大詔奉読式挙行 1830法規試験
	9	土			若松	1200積荷開始
	10	日	若松	尼崎	若松 和佐	0725抜錨 若松発尼崎二向フ 1310中部中地区警戒警報発令 1720和佐仮泊 灯火管制実施
	11	月	若松	尼崎	和佐沖 屋代島仮泊	0900諸応急部署及ビ其ノ要具説明実習 1830航海術試験
	12	火	若松	尼崎	屋代島 和佐沖仮泊 魚島仮泊	1150抜錨 和佐仮泊錨地発魚島二向フ 1820魚島仮泊
	13	水	若松	尼崎	魚島	0750抜錨 仮泊錨地発尼崎二向フ 1300課業始メ 之字運動実施 1330中部大阪管区警戒警報発令 1445之字運動開始（左舷分隊） 1925尼崎港外仮泊
	14	木	若松	尼崎	尼崎港外仮泊	1335抜錨 1425日本発送電岸壁二繫留 人夫来船 1830応力試験
	15	金			尼崎	0955警戒警報発令 1300課業始メ 石炭揚陸 運動力試験計算 1830気象学考査 2000電気 機関学考査
	16	土			尼崎	0130荷役終了 0140人夫退船 0800荒天ノ為出港不能 1300生徒総員身体検査 1830－1930考査測器（2/O） 2000－2045考査（運用〇技C/O）
	17	日	尼崎	神戸	尼崎 神戸	0850抜錨 尼崎発神戸二向フ 1015神戸港第四区二碇泊
	18	月			神戸	0920警戒警報発令 1240警戒警報発令 1315空襲警報発令
	19	火			神戸	0200警戒警報発令 1600補課始メ 軍歌
	20	水			神戸	1300課業始メ 生徒下船準備
	21	木			神戸	1300課業始メ 生徒下船準備 1900第十五期生茶話会開催
	22	金			神戸	0605課業始メ 下船準備 寝具返納 0830第十五期生下船式 0920第十五期生下船 1221警戒警報発令 1240空襲警報発令
	23	土			神戸	1210警戒警報発令 1200空襲警報発令（ママ）
	24	日			神戸	
	25	月			神戸	1130食糧搭載
	26	火			神戸	1035警戒警報発令

1944（昭和19）年

	27	水			神戸	
	28	木			神戸	
	29	金			神戸	
	30	土			神戸	0900課業始メ大掃除 1300課業始メ 大掃除
	31	日			神戸	1430検錨右錨投錨異常無シ左錨投錨4節水〇〇テ繋留ス
	（記事）9月25日～22日第十五期生113名乗船 18回目の戦時緊急物資輸送（石炭輸送）を実施（1日～17日） 警戒警報や空襲警報の記録が増えてくる					